

“クボタショック”から12年

アスベスト被害の 救済と根絶をめざす 尼崎集会

に参加しましょう!

日時：**6月24日(土)** 正午～4時半

場所：**尼崎市中小企業センター**

阪神尼崎駅北東すぐ 電話06-6488-9501

参加自由
無料

12年前の2005年6月29、30日一クボタは79名に及ぶ自社・関連企業アスベスト被害の死亡労働者数を明らかにし、また、30日には今は亡き前田さん、土井さん、早川さんの3人が、周辺住民被害者としてクボタから見舞金を受取ったことを、患者と家族の会や支援団体と共に明らかにしました。(公害としてのアスベスト被害)

このクボタショックによって、まさに隠されていた日本のアスベスト被害の実態が一気に人々の目にさらされることになりました。

それ以後、石綿が原因であるがん「中皮腫」で亡くなった人は2005年の911人から、2015年には1504人にまで増え続けています。(これにさらに肺がんや石綿肺が加わります)

クボタ旧神崎工場周辺の石綿被害者への支払いも300人を超えました。

工場内外の被害者はすでに500人を大きく超えています。私たちは**あまりにも悲惨な結果をもたらしているこの“緩慢なる惨劇”、アスベスト被害の実態**を広く世間の人々に知ってもらうため、今年もまた尼崎集会を計画しました。ぜひぜひたくさんご参加下さい!



新宿駅頭で石綿救済法見直しを訴える

主催：中皮腫・アスベスト疾患 患者と家族の会／同 尼崎支部／尼崎労働者安全衛生センター
後援：ひょうご労働安全衛生センター／関西労働者安全センター／石綿対策全国連絡会議／
全国労働安全衛生センター連絡会議／中皮腫・じん肺・アスベストセンター／ 尼崎市

お問い合わせは…TEL・FAX 06-4950-6653 尼崎安全センターまで